

2019年度「民間育英団体」・「地方公共団体」の奨学金募集一覧（1月22日現在）

（下記各団体からの「募集案内」は、総合研究棟Ⅱ 1階の 学生支援チーム ①番窓口で見ることができます。）

奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年 (注意:平成31年4月時点の学年)	金額	給付・貸与の別	募集人員 (全国で)	募集要項の <請求先>	申請書類の <提出先>	提出期限
公益財団法人 尚志社	次の①～⑤の条件を満たす者。 ①成績基準 学部生・修士1年:本人の属する学部(科)の上位10%以内 博士1年:大学及び大学院における成績が特に優れていること。 ②年齢基準(2020年4月2日現在) 学部4年:26歳未満(学部5年は27歳未満) 修士1年(30歳未満) 博士1年(35歳未満) ③奨学生選考委員会による面接を必ず受けることができること。 ④奨学金受給期間中は当財団が定期的実施する社友懇話会(年1回)に必ず出席すること。また、受給期間終了後もできるだけ参加すること。 ⑤受給期間を通じて最低1回(原則として採用年に)機関誌「尚志」に必ず寄稿すること。	不可 (日本学生支援機構の貸与型奨学金を除く)	医学部医学、大学院医学系研究科(看護学専攻を除く)に在学する日本人であって、次の学年(受給開始時)の者とする。 学部生 6年生学科の4年又は5年 大学院生 修士課程(博士前期課程)1年 博士課程(博士後期課程)1年 (令和2年4月1日時点)	入学金:大学院生のみ 実費(上限30万円) 授業料・他正規納入金額: 学部・大学院共に実費 (上限100万円) 書籍及び下宿補助(月額) 4年自宅生 3万円 4年下宿生 4万円 5年～修士自宅生 4万円 5年～修士下宿生 5万円 博士自宅生 5万円 博士下宿生 6万円	給付	本学からの推薦枠 1名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月1日 (16時厳守)
一般社団法人 エス・シー・ビー育英会	①2020年4月1日現在、大学院第1学年に在学していること ②原則として化学に関わる研究内容を専攻していること(応用化学、物質科学、天然物化学、材料科学、電気物理物質学、生物学、薬学、農芸化学等) ③学業優秀、品行方正、明朗闊達な者 ④学長、学部長または指導教員等の推薦があること ⑤日本国籍を有すること ⑥他の奨学団体からの給付については条件なし	可	大学院博士前期課程1年生 (令和2年4月1日時点)	月額 5万円	貸与	当校からの推薦枠は若干名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月24日 (16時厳守)
令和2年度奨学生 公益財団法人シマノ財団	①学業・人物共に優秀で経済的理由により修学が困難とみられる学生 ②年1回の奨学生交流会(大阪)等、当財団の行事に出席できる者及び年2回の状況報告ができる者(交流会は9月中頃を予定) ③他奨学金との併給は差支えない。ただし、合計額は10万円を超えない範囲とする ④工学部、理学部在籍の学生 ⑤30歳以下の学生 ※原則として継続応募はできません。	可 (ただし合計額が10万円を超えない範囲で)	工学部の2年生及び3年生 (令和2年4月末時点)	月額 2万5千円	給付	三重大学の推薦枠 2名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	4月10日 (16時厳守)
令和元年度 山梨県ものづくり人材就業支援事業 (奨学金返還支援事業)	申込日現在に、大学、大学院、高等専門学校のうち、理学部、工学部若しくはこれに準ずる学部、研究科等(以下「大学等」という。)に在学し、次の各号の全てに該当する学生 (1)独立行政法人日本学生支援機構の第一種奨学金または第二種奨学金の貸与を受けていること。 (2)令和元年度卒業予定者については令和2年9月末までに、令和2年度卒業予定者については令和3年9月末までに、対象業種企業における、企画・開発、製造部門への就職を希望していること。 (3)令和元年度卒業予定者については令和2年4月初日を、令和2年度卒業予定者については令和3年4月初日を起点とした10年間のうち、8年間以上山梨県内に勤務し、かつ県内に定住する意向があること。	返還支援	現在 大学3年生の者 大学院1年生の者。 (令和元年度中に大学もしくは大学院を卒業又は修了予定の者)	大学等の在学時に、奨学金として貸与を受けた額のうち、卒業前2年間に貸与を受けた額を上限とする	返還支援	令和元年度卒業予定者 20名 令和2年度卒業予定者 35名	大学 (学生支援チーム ①番窓口)	山梨県産業労働部ホームページ(リンク)	10月1日～ 2月28日 (応募書類必着) ※募集定員に達した時点で募集は締切ます。
三重県 (奨学金返還支援制度)	以下のすべてに該当する者 1. 申請時に最終学年の1年前の学年以上の在学学生で、就職先が決まっていない者 2. 指定地域への定住を希望する者 ※指定地域は募集要項に記載 3. 常勤雇用または個人事業主として就業する予定の者(ただし公務員は除く。) 4. 日本学生支援機構第一種奨学金又はこれに準ずる奨学金を借入れ、返還予定の者 5. 平成31年3月31日時点で35歳未満の者	可	学部3年生以上 大学院1年生以上	在学中に借受予定の奨学金総額の1/4 (上限100万円)	返還支援	20名	大学 (学生支援チーム) (12/27までに学生支援チームへ推薦書作成を依頼すること)	三重県戦略企画部ホームページ(リンク)	1月31日(期間延長) (16時) (応募書類必着) ※郵送の場合は配達証明郵便を使用すること
(財)交通遺児育英会	保護者等が自動車事故や踏切事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な学生 ※応募時に25歳以下の者	可	大学院生(在学) 大学院予約(学部最終学年) 学部生	月額 5万, 8万, 10万 円 月額 4万, 5万, 6万 円	貸与 (無利子)	20名 300名	大学 (財)交通遺児育英会 (財)交通遺児育英会(リンク)	(財)交通遺児育英会 提出期限の1週間前までに大学に推薦書の作成を依頼すること	10月31日 (1次)8月31日 (2次)1月31日 10月31日
みえ医療福祉生活協同組合 津生協病院	日本全国の医科大学・大学医学部に在籍する医学生	卒業後の進路に指定のある奨学金との重複は不可	医科大学・大学医学部の学部生	月額 10万円 月額 15万円	貸与 (返還免除制度あり)	記載なし	津生協病院ホームページ(リンク)	津生協病院ホームページ(リンク)	随時

は新着情報です。

※ 掲 示 期 限 : 2020年4月24日 (それ以前に内容更新があった場合は、その更新(差替え)時まで)